

2014年 第8回国大化学会総会報告

国大化学会総会・懇親会G 平野 昌由（平成4年物工Ⅱ卒）

第8回国大化学会総会は場所を横浜崎陽軒本店に戻し2014年5月31日に無事開催することが出来ました。開催にあたり参加下さった方々、運営に協力頂いた関係者、学生のみなさまに厚く御礼申し上げます。

総会では平井太一郎会長より挨拶を頂き、化学会の昨年－今年度の基本活動についての報告と、大学が工学部より理工学部へ替わり最初の卒業生を迎える節目の年となるため理工学部同窓会として同窓会統合の話が活発になっていることや新たな横浜国大の支援組織「校友会」構想などを紹介頂きました。各委員からは通常の収支報告に加え、本年は会員情報の電子化開始の報告があり会員間のコミュニケーションツールとして交流の活発化が期待されるなど、これからの時代に合わせた組織運営への転換が図られました。

平成年代卒業のわたくしとしては平成年代の卒業生の化学会への参加を促す良いきっかけになるのではと期待しております。

講演会では元ニコン会長 現相談役の荻谷道郎氏（S40年応化卒、S42年修了）をお招きしニコンの技術経営「期待を超えて、期待に応える」の実現に向けてと題して御講演を賜りました。

継続的な技術の革新が会社を支え社会に認められるといった内容は学生だけでなく卒業生である多くの会社勤めの方たちの励みとなりました。（荻谷氏は平成26年春の叙勲で旭日重光章を受章され、まさに技術を通じた社会貢献が認められた年となりました。）

懇親会は今回横浜三工会（物質工学科工学系同窓会）の参加がありました。鈴木恵一郎国大化学会副会長、井上誠一横浜工業会 理事長、横浜三工会上ノ山周会長より同窓会を取り巻く環境の変化や今後の同窓会のあり方についてなど熱の籠ったご挨拶を賜りました。

恒例の乾杯は初代国大化学会会長樋口修一郎氏に発声を頂き大いに盛り上がりました。

乾杯後は本年も引き続き学生とOB / OGとの懇談に時間を充てましたがあちらこちらで活発に交流されている様子が見られました。学生さんの熱意を感じられる懇親会となりました。

最後に、事務局の滝さん、牧野さんをはじめ、学生役員の吉澤さん、渡邊さん、当日お手伝い頂いた学生のみなさんの協力があり無事総会を開催することが出来ました。ここに改めて御礼申し上げます。

総会



平井会長 挨拶



総会参加者



小野塚役員による活動報告



鈴木副会長による今後の名簿について



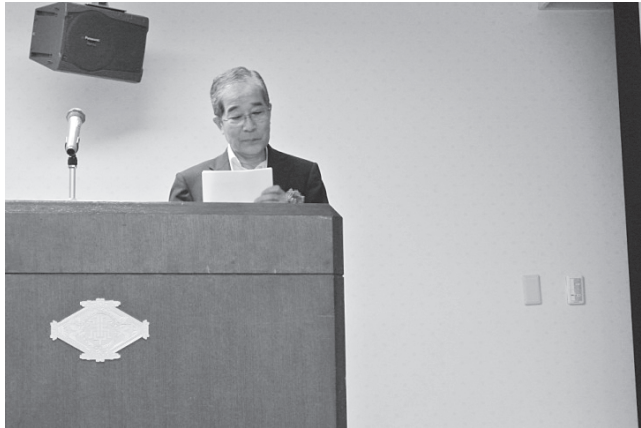
講演会



井上先生による講演者紹介



講演する苅谷道郎氏



懇親会の模様

